

令和 6 年度（ 1 学年用）教科 国 語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数： 単位 3

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組： 白川 ）（2組： 白川 ・ 嶋村 ）（3組： 嶋村 ）（4組： 白川 ・ 嶋村 ）（5組： 白川 ・ 嶋村 ）

使用教科書：（ 新編 言語文化 大修館書店 言文 7 0 6 ）

教科 国 語 の目標：

- 【知識及び技能】社会生活に必要な国語についての特質を理解し、適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】社会生活で他者との関わりの中で伝え合い力を高め、思考力や表現力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を磨き、国語を尊重し、その能力の向上を図る。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
漢字の読み書き、語句の理解、語彙力の増加を通して、言葉の特徴や使い方の基本を身につける。古典の世界に親しむために、文語のきまりや訓読のきまりを理解し、その基本を身につける。	自分の体験や経験を効果的に伝わるような表現の基本を身につける。作品や文章の内容の持つものの見方や考え方をとらえ、理解し解釈する力の基本を身につける。	現代文、古文、漢文を通して、我が国の伝統や文化に興味、関心を持ち、尊重する態度を身につける。心情を豊かにし、言語感覚を磨き、社会や人間に広く目を向け考えるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	言葉と出会う 季節の言葉と出会う 【知識及び技能】日本独特の自然観や感性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を踏まえて内容、展開をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】季語や日本の自然の味わい方に関心を持つ。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等			○	【知識・技能】日本独特の自然観や感性を理解している。（1）ア 【思考・判断・表現】作品に表れている筆者のものの見方や感じ方をとらえ、内容を解釈している。B（1）イ 【主体的に学習に取り組む態度】日本の伝統的な自然観や美意識についての主張に興味関心を持つ。	○	○	○	6
	言葉と出会う 漢字と仮名の使い分け 【知識及び技能】言語文化を理解し、その文化的背景の理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成を理解し、的確に文章を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】日本語の表記の特色を理解し、言語感覚を磨く。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等			○	【知識・技能】言語文化を理解し、その文化的背景の理解を深めている。（1）ウ 【思考・判断・表現】内容や構成を理解し、的確に文章を理解している。B（1）ア 【主体的に学習に取り組む態度】日本語の表記の特色を理解し、言語感覚を磨く。	○	○	○	4
	定期考查						○	○		1
	物語を受け継ぐ 羅生門 【知識及び技能】常用漢字に慣れる。言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】作品に表れているものの見方や考え方をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深める。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等			○	【知識・技能】常用漢字に慣れる。（1）イ 言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解している。（2）カ 【思考・判断・表現】作品に表れているものの見方や考え方をとらえている。下人の心理を理解している。B（1）イウ 【主体的に学習に取り組む態度】言葉が持つ価値への認識を深めている。	○	○	○	12
	表現を味わう とんかつ 【知識及び技能】文章の意味が文脈の中で形成されることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】文章の展開や表現の特色を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】登場人物の心情を読み取ることに興味を持つ。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等			○	【知識・技能】文章の意味が文脈の中で形成されることを理解している。（1）エ 【思考・判断・表現】文章の展開や表現の特色を理解している。B（1）ウ 【主体的に学習に取り組む態度】登場人物の心情を読み取ることに興味を持っている。	○	○	○	9
	定期考查						○	○		1

2 学 期	文化を見つめる 足し算の文化 【知識及び技能】我が国の文化と外国の文化の関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて内容展開を的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本文化の特徴に興味を持つ。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】我が国の文化と外国の文化の関係を理解している。（2）ア 【思考・判断・表現】文章の種類を踏まえて内容展開を的確にとらえている。B（1）ア 【主体的に学習に取り組む態度】日本文化の特徴に興味を持っている。	○	○	○	5
	文化を見つめる ほとほとのデザイン 【知識及び技能】言語文化に特徴的な語句の量を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容や構成を的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインを通して日本文化の特色を理解する。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】言語文化に特徴的な語句の量を増やしている。（1）ウ 【思考・判断・表現】 文章の内容や構成を的確にとらえている。B（1）ア 【主体的に学習に取り組む態度】デザインを通して日本文化の特色を理解している。	○	○	○	5
	近代文学に触れる 夢十夜 【知識及び技能】語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や、表現の特色を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に興味を持ち、読書につなげる。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。（1）ウ 【思考・判断・表現】文章の構成や、表現の特色を理解している。B（1）ウ 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味を持ち、読書につなげている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	古文に親しむ 古文への招待 児のそら寝等 【知識及び技能】古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を踏まえて、感じ方や考え方をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】古文を読むことに興味を持ち、積極的にそのリズムを味わう。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。（1）ア（2）エ 【思考・判断・表現】文章の種類を踏まえて、感じ方や考え方をとらえている。B（1）イウ 【主体的に学習に取り組む態度】古文を読むことに興味を持ち、積極的にそのリズムを味わっている。	○	○	○	13
	物語の広がり 伊勢物語 【知識及び技能】文語のきまりや、古典特有の表現など理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 古文を通して、その叙述を的確にとらえ、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】作品に興味を持ち、和歌等に関心を持つ。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】文語のきまりや、古典特有の表現など理解している。（2）ウ 【思考・判断・表現】古文を通して、その叙述を的確にとらえ、理解する。B（1）アウ 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味を持ち、和歌等に関心を持っている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
3 学 期	漢文に親しむ 訓読のきまり等 【知識及び技能】漢文の訓読のきまりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 我が国の言語文化について、その理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】漢文に興味を持ち、訓読になれる。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】漢文の訓読のきまりを理解している。（2）ウ 【思考・判断・表現】我が国の言語文化について、その理解を深める。B（1）オ 【主体的に学習に取り組む態度】漢文に興味を持ち、訓読になれる。	○	○	○	9
	現代に生きる言葉 守株等 【知識及び技能】訓読のきまりや句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容を理解し、現代的意味も理解する。 【学びに向かう力、人間性等】漢文に興味関心を持ち意欲的に取り組む。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】訓読のきまりや句法を理解している。（2）ウ 【思考・判断・表現】 我が国の言語文化について、その理解を深めている。B（1）ア 【主体的に学習に取り組む態度】漢文に興味関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	10
	現代に生きる言葉 借虎威 【知識及び技能】文語のきまり句法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容を理解し、解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の理解を深める。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1 台端末の活用等			○	【知識・技能】訓読のきまりや句法を理解している。（2）ウ 【思考・判断・表現】作品の内容を理解し、解釈する。B（1）イ 【主体的に学習に取り組む態度】故事成語の理解を深めている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1

令和 6 年度（ 2 学年用） 教科 国 語 科 目 現代の国語

教 科：国 語科 目：現代の国語単位数：単位 2

対象学年組：第 2 学年 1 組 ～ 5 組

教科担当者：（ 1 組：今福 ）（ 2 組：今福 ）（ 3 組：今福 ）（ 4 組：今福 ）（ 5 組：今福 ）

使用教科書：（新編 現代の国語 東京書籍 現国701）

教科：国 語の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者の心に寄り添う態度を養う。重しその能力の向上を図る態度を養う。
- 科目：現代の国語の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 語・文・書・読	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	こそぞめスープ 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、自分の考えをまとめて話し合う。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア、イ書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとする。	○	○	○	5
	気になるニュースについて話そう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表する。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○	【知識・技能】(1)イ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)ア、イ話すこと・聞くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 実社会の中から伝えたい話題を選び、発表する。また、メモを取りながら疑問点や知りたい点を整理してまとめる。	○	○	○	5
	定期考査 水の東西				○	○		1
	【知識及び技能】 比喩、例示、言い換えなどの修辞や直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 「東西」の文化の差異への理解を深める。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 日本文化の特徴を知り、多文化への差異への理解を積極的に深めようとする。	○	○	○	5
	集めた情報の内容を検討して意見文を書こう 【知識及び技能】 主張と論拠など情報と情報との関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味する。 【学びに向かう力、人間性等】 テーマに関連する情報を集め、自分の意見を明確にし、意見文を書く活動をしようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○	【知識・技能】(1)ウ、オ／(2)ア 【思考・判断・表現】書くこと(1)ア、イ書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 選んだテーマに関連する情報を集め、情報の妥当性を吟味しながら自分の意見を明確にして、意見文を書く活動をしようとする。	○	○	○	5
	定期考査				○	○		1
2 学 期	無彩の色 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め、発表する。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア／読むこと(2)イ書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 筆者の価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深めようとする。	○	○	○	6
	分かりやすい説明をしよう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ・分かりやすさ・適切さ・敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○	【知識・技能】(1)イ、エ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)イ、ウ話すこと・聞くこと(2)イ 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に分かりやすさ・適切さに配慮した表現を理解し、学習課題に沿って、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	○	○	○	7
	定期考査 鍋洗いの日々				○	○		1
	【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の思いを理解し、自分の将来の参考になるように考えようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 内容と作品中の筆者の思いを理解し、人生の先輩の生き方を自分の将来の参考にしようとする。	○	○	○	6
	憧れの職業について調べ、整理してまとめよう 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の興味・関心のある対象について調べ、集めた情報の妥当性を検討しながら、学習の見通しをもって読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○	【知識・技能】(1)ウ、オ 【思考・判断・表現】書くこと(1)ア、イ書くこと(2)ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の興味・関心のある対象について調べ、読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとする。	○	○	○	7
	定期考査				○	○		1
3 学 期	不思議な拍手 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、これからの社会の在り方や自分の生き方について考えようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア読むこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の考えを深め、今までの学習を生かして社会の在り方や自分の生き方について、自分の考えをまとめようとする。	○	○	○	9
	発想を広げる方法を使って話し合おう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的・種類・状況に応じて、表現や進行など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで話し合いの題材を考え、学習課題に沿って発想を広げる話し合いをしながら自分の考えを広げ、場に応じた言葉遣いをしようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○	【知識・技能】(2)イ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)ア、オ話すこと・聞くこと(2)ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発言を工夫するとともに、他のグループの発表をしっかりと聞いて理解を深めようとする。	○	○	○	10
	定期考査				○	○		1

令和 6 年度（ 3 学年用） 教科 国 語 科 目 実践国語

教 科：国 語科 目：実践国語

単位数：単 位 2

対象学年組：第 3 学年 1 組 ～ 5 組

教科担当者：（ 1 組：白川 ）（ 2 組：嶋村 ）（ 3 組：嶋村 ）（ 4 組：今福 ）（ 5 組：今福 ）

使用教科書：（新編 現代の国語 東京書籍 現国701）

教科：国 語の目標：

【知識及び技能】 実社会において必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
してその能力の向上を図る態度を養う。

科目：実践国語の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	読・聞・書・読	領域	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	ルリボシカミキリの青 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、自分の考えをまとめて話し合う。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等		○ ○	【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア、イ書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとする。	○	○	○	5
	分かりやすい説明をしよう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ・分かりやすさ・適切さ・敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○		【知識・技能】(1)イ、エ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)イ、ウ話すこと・聞くこと(2)イ 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に分かりやすさ・適切さに配慮した表現を理解し、学習課題に沿って、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	○	○	○	5
	定期考査					○	○		1
	ネキマが育む都市の緑と生命のつながり 【知識及び技能】 表社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章や図表などにふくまれる情報を相互に関係づけながら自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張を理解し、学習課題に沿って新しい視点と資料の関連性をとらえながら自分の考えを深めようとしている。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○		【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア書くこと(1)ア、イ／書くこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に筆者の主張を理解し、学習課題に沿って新しい視点と資料の関連性をとらえながら自ら進んで自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	5
	発想を広げる方法を使って話し合おう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的・種類・状況に応じて、表現や進捗など話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで話し合いの題材を考え、学習課題に沿って発想を広げる話し合いをしながら自分の考えを広げ、場に応じた言葉遣いをしようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○		【知識・技能】(2)イ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)ア、オ話すこと・聞くこと(2)ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発言を工夫するとともに、他のグループの発表をしっかりと聞いて理解を深めようとする。	○	○	○	5
定期考査						○	○		1
2 学 期	山月記 【知識及び技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 文体の特徴や語りの構造に興味を持ち、登場人物の心情や境遇を踏まえて作品を味わおうとしている。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○		【知識・技能】(1)ウ／(2)ア 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア、オ 【主体的に学習に取り組む態度】 文全体の特徴や語りの構造に興味を持ち、登場人物の心情や境遇を踏まえて作品を読み味わおうとしている。	○	○	○	6
	情報を整理しながら話し合おう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ・分かりやすさ・適切さ・敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用する。 【思考力、判断力、表現力等】 話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○		【知識・技能】(1)イ、エ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)イ、ウ話すこと・聞くこと(2)イ 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に分かりやすさ・適切さに配慮した表現を理解し、学習課題に沿って、話の構成や展開を工夫して話そうとする。	○	○	○	7
	定期考査					○	○		1
	山月記 【知識及び技能】 文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係性を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 文体の特徴や語りの構造に興味を持ち、登場人物の心情や境遇を踏まえて作品を味わおうとしている。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○		【知識・技能】(1)ウ／(2)ア 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア、オ 【主体的に学習に取り組む態度】 文体の特徴や語りの構造に興味を持ち、登場人物の心情や境遇を踏まえて作品を味わおうとしている。	○	○	○	6
	新聞記事を読んで意見文を書こう 【知識及び技能】 文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の興味・関心のある対象について調べ、集めた情報の妥当性を検討しながら、学習の見通しをもって読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○		【知識・技能】(1)ウ、オ 【思考・判断・表現】書くこと(1)ア、イ書くこと(2)ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の興味・関心のある対象について調べ、読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとする。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1
3 学 期	真の自立とは 【知識及び技能】 表社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、「自立」という観点から他者と話し合いをしようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○ ○		【知識・技能】(1)ア、ウ、エ、オ 【思考・判断・表現】読むこと(1)ア読むこと(2)ア 【主体的に学習に取り組む態度】 自分の考えを深め、今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで、自分の考えをまとめようとする。	○	○	○	9
	資料を活用して発表しよう 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ・適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、発表の目的・種類・状況に応じて、表現や進捗など発表の仕方やまとめ方を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで発表の題材を考え、学習課題に沿って発想を広げる発表をしながら自分の考えを広げ、場に応じた言葉遣いをしようとする。	・指導事項 音読、通読 段落確認、段落内容確認 内容読解 内容解釈 作品全体まとめ等 ・教材 教科書、国語便覧、常用漢字練習帳、プリント等 ・一人1台端末の活用等	○		【知識・技能】(2)イ 【思考・判断・表現】話すこと・聞くこと(1)ア、オ話すこと・聞くこと(2)ウ 【主体的に学習に取り組む態度】 学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発言を工夫するとともに、他のグループの発表をしっかりと聞いて理解を深めようとする。	○	○	○	10
定期考査						○	○		1